北九州市立黒崎中央小学校　高学年通信　文責：藤田　正博

Smile

～ファイト黒崎で絆を深めよう～

第３４号　令和３年６月１日（火）

今日は高学年コーディネーター　冨士美砂先生です。

特集第７弾をお送りします。今回より、専科の先生特集です。担当の櫻井先生は、５年生の理図画工作科を担当しています。

櫻井先生に、どのような思いで授業をしているのかインタビューしてみました。

Q1　子どもの第一印象はどうでしたか？

A　コロナ禍でも負けずに、元気いっぱいで笑顔の多い子ども達だと思いました。

まずは自分が笑顔で！冨士先生は、５，６年生が喜ぶように、担当教科はもちろん、様々な場面で大活躍をされています。

Q2　担当教科で指導する際に心がけていることは何ですか？

A　社会科は難しい用語がたくさん出てくるので、暗記するだけの教科にならないように心がけています。特に体験したり、実際の動画資料などを見たりして、子ども自身が自然と考えられるように学習を行っています。

Q3　教えていて楽しかったことは？

A　６年生の日本国憲法の学習の際に、実際に車いすや高齢者の方の体験を通して、誰もが暮らしやすい世の中について考えたとき、想像以上に子ども達が深く考え、自分なりによりよい社会について意見をもってくれたのがとても嬉しかったです。道具を準備してよかったなと思いました。

Q4　これから取り組んでみたいことは？

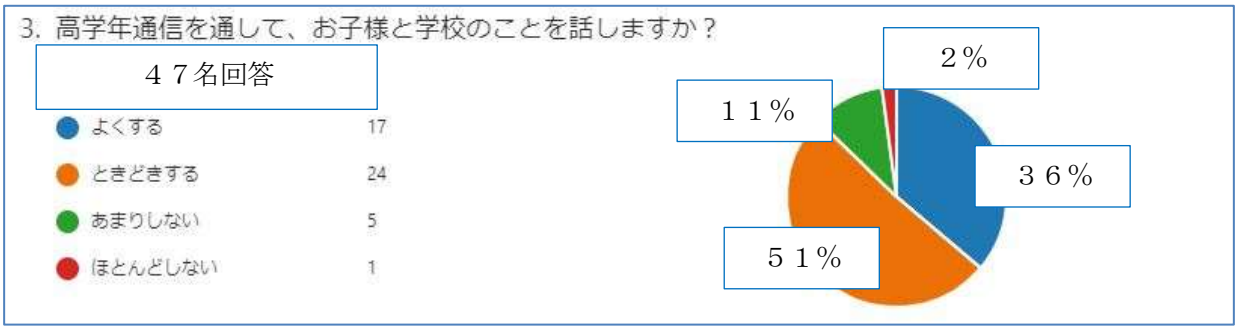
A　５年生は、４年生の時と比べて、ずいぶん学習の範囲が広がったと思います。学習に慣れて、段々と難しく感じる人がいるかもしれませんが、苦手意識をもたずに楽しんで学習に取り組めるようにしたいです。６年生は、憲法と政治がそろそろ終わり、いよいよ楽しみにしている歴史の学習に入ります。初めての歴史の授業で不安を感じる児童もいるかもしれませんが、６年生が学べる歴史の学習を存分に楽しんでもらえるように、授業を工夫していきたいです。

当たり前に感謝！　今、この一瞬にありがとう！

冨士先生は、高学年コーディネーターとして、高学年の全クラスで社会科の指導をするだけでなく、お休みの先生の補充に入ったり、総合学習の応援をしたりと大忙しです。**特に大変なのが時間割を作成すること**です。

５，６年生にまたがっていること、担当の先生によって時数調整をしなければならないこと、行事などの変更があればその変更に応じて時間割を変更することなど…。前の週の早い段階から一生懸命時間割とにらめっこ。子ども達が充実した学校生活を送れるように、時間割を組んでいます。とてもありがたいことです。黒崎中央小学校では、このように見えないところでも、多くの先生が子ども達を支えています。

高学年アンケートありがとうございました。



保護者の方の声

・毎日楽しみにしています。丁寧で優しい内容の通信に、感謝の気持ちでいっぱいです。学校の様子が保護者にもオープンになることは、とても大切だと思います。お忙しい中で大変だとは思いますが、無理のない範囲で構いませんので、今後も是非続けていただきたいです。

・学習参観等学校行事が無く、学校での様子を見る機会が減ったので、通信はとても有り難いです。毎日のことで大変だと思いますが、無理の無いペースで続けて頂けたらと思います。

・連日丁寧にお知らせくださってありがとうございます。おかげさまでこのご時世のなか、子どもたちは授業や学校生活そのものをできるだけ楽しんで過ごしているようで、安心します。先生方にも無理の無い範囲で続けていただけたら、助かります。

・毎日お疲れ様です。楽しみに拝見しています。

・毎日ありがとうございます。学校や授業の様子を見ることが出来るのはありがたいと感じておりますが、藤田先生頑張りすぎないで下さい、とも思います。

・先生方もお忙しいのに毎日作って下さりありがとうございます。学校での生活が見れない分プリントを通して会話したりしています。お兄ちゃんが村田先生のクラスだったので今日は村田先生の特集だよ、って兄妹での会話なんかもあり。村田先生が「お兄ちゃんどうしてる？よろしく言ってね」って声かけしてくれたり部活のアドバイスくれたり本当にありがたいです。

保護者の皆様、いつも応援ありがとうございます。集計結果や、いただいたご意見をもとにした改善策は、全て紹介した後にお知らせいたします。